

## 宇都宮市内在住の後期高齢者の皆さまへ

栃木県薬剤師会では、栃木県および栃木県後期高齢者医療広域連合より、令和元年度薬局機能強化・連携体制構築に向けた調査・検討事業「患者の視点に立った他職種との連携強化推進事業」を受託し、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	多剤・重複服薬のある後期高齢者に対する薬局薬剤師のお薬相談の効果と他職種連携への展開
研究責任者	一般社団法人栃木県薬剤師会 副会長 鹿村 恵明(東京理科大学薬学部 教授)
本研究の目的	<p>栃木県後期高齢者医療広域連合からの委託により、宇都宮市内在住の後期高齢者のうち、20種類以上の薬剤を30日以上継続して投与されている患者さまを対象にアンケートを実施します。その後、お薬相談を希望する方に対しては、薬局窓口や患者さま宅にて薬局薬剤師によるお薬相談を実施します。その結果を処方医にも情報提供し、服薬状況や有害事象発現等の情報を共有します。約2ヵ月後、再度患者さまと面談し、服薬状況の確認や体調の変化等を確認することで、患者さまの服薬状況や残薬の状態、処方薬の変化等について調査します。</p> <p>研究結果を県内薬局薬剤師向けの研修会で発表するとともに、県内医療関係者に周知することで、薬局薬剤師と医療機関等との連携推進につなげることを目的とします。</p> <p>なお、本調査の結果は個人が特定できない形で公表します。個人的な情報は、調査の範囲内で利用し、適切に管理いたします。また、調査に協力する意思を表明したのちでも、いつでも自由に協力を取りやめることができます。</p>
調査データ 該当期間	2019年7月25日から11月30日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"><li>●対象となる患者さま 宇都宮市内に在住する後期高齢者のうち、20剤以上の薬を30日以上服薬している方(介護施設等入所者、がん、難病等の患者を除く)</li><li>●利用する情報 服薬状況、処方内容、残薬、有害事象発現の有無、重複服薬の有無、患者要望事項に対する指導内容・改善状況、体調等の変化</li></ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等患者さまを直接特定できる個人情報には削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究に要する費用は、厚生労働省 令和元年度地域における薬剤師・薬局の機能強化及び調査・検討事業費「患者の視点に立った他職種との連携強化推進事業」委託費より支給されます。</p> <p>また、本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。</p>
お問い合わせ先	電話 : 028-658-9877 担当者 : 大関 みち子(事務局)
備考	

